

平成 28 (2016) 年 9 月 1 日
在ベネズエラ日本国大使館
附属カラカス日本人学校発行

目指す児童生徒像 よく考える子 思いやりのある子 進んでやりぬく子 強くたくましい子 日本もベネズエラもよく知る子

グラウンドゴルフもマット運動も、「自宅授業」もまた楽し…！ 常に子どものことを考える、常に前向きに考える、常に最善を尽くす！



■第Ⅱ期クラブはグラウンドゴルフ■

第Ⅰ期クラブは、バドミントン。第Ⅱ期は、日本でも人気のあるグラウンドゴルフです。4回のクラブの時間で、コースを回れるまで上達させます。8月30日(火)はその第1回目、最初は戸惑っていた子どもたちでしたが最後はナイスショットの連発でした。

■マット運動もまた楽し…■

8月31日(水)の体育では、子どもたちはマット運動に挑戦しました。元体操選手の担当の先生からマット運動を基礎から学びます。しなやかな身のこなしを学び、子どもたちの技量はぐんぐんと伸びています。



■「自宅授業」もまた楽し…！■



9月1日(木)、2日(金)の両日は治安状況を鑑みて、「自宅授業」を実施します。1日目の本日は、全児童、教員が教員宅に集まり、6時間授業を実施しました。部屋に分かれての授業、

先生の家が今日の教室！



一緒に授業、庭での遊び、体育の授業…学校とは違う楽しさです。

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために…(その118)

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 13

昨年に続いて、この夏休みに学校の総点検をして、多くの箇所の修繕を行いました。1981年7月29日にそれまでのカスタジヤーナの賃貸の校舎から、アティージョの自前の現校舎に引っ越してきました。その時には、児童生徒数は最高の119名、教職員は警備員を入れないで19名もいました。あれから35年が経ち、当時の喧噪を想像することはできません。当時の様子を知る人もいません。知っているのは、3階建ての今も真っ白な校舎だけです。その校舎もよく働いてくれて、あちこちに修理の必要な箇所が出てきました。今までの働きに感謝しつつ、修繕していきます。2学期以降は、学校周囲のフェンスの修理と防火水槽の整備・修理を行う予定です。今いる私たちと未来の人のために学校をより快適にします。

